

コスプレ ロシアより愛を込めて

女性11人 苫小牧市役所を訪問

日本の若者と交流するため来日しているロシア人コスプレイヤー11人が8日、苫小牧市役所を訪れ、岩倉博文市長にあいさつした。一行は、11月7、8の両日に開かれる「第3幕とまこまいコスプレフェスタ」の成功に期待を寄せた。

11人は「美しすぎるロシア人コスプレイヤー」として、日ロ間の若者の交流事業を行う日露青年交流センター(東京)と日本コスプレ写真協会(東京)の共同企画で来日。6～13日の日程で北海道と東京に滞在し、札幌の専門学校を訪問したり、イベントにゲスト出演をしたりしている。

この日は札幌発のバーチャル歌手「初音ミク」や大ヒット映画「アナと雪の女王」の「エルサ」など、それぞれ手作りの衣装で好きなキャラクターになりきった。昨年のとまこまいフェスタでは岩倉市長もコスプレをしたと紹介されると「ワオ」と歓声が上がった。

モスクワから訪れた会社員の女性(25)は「市を挙げてコスプレイベントを開催しているのはすごい。将来は世界中から苫小牧にファンが集まるのでは」と流暢な日本語で話した。(細川智子)



苫小牧市役所を訪れ、岩倉市長と記念撮影するロシア人コスプレイヤー